



パープルデー大阪2023@てんしば てんかんアンケート結果報告



3月26日はパープルデー
Purple Day
OSAKA



【対象1】 プペルバス内の個展会場への入場を希望する方
紙アンケートに無記名で回答し回収箱に投函
(小学生以上対象)



プペルバス

←プペルバス内の個展会場（光る絵本展）



【対象2】 天王寺公園エントランスエリアを訪れた人 イベント会場周辺で配布したチラシに GoogleフォームのQRコードを掲載



アンケートにご協力ください

てんかんに関する
簡単なアンケートを行っています。
ご協力をお願いします。
(所要時間1~2分)

本アンケートは、てんかんに関する疫学・意識調査を目的としています。
集計結果は、パープルデー大阪公式ホームページで公開予定です。
多くの人にてんかんについて理解してもらう資料にさせていただきます。

パープルデー大阪
公式ホームページ



【結果】

《年齢分布》

(人) 40

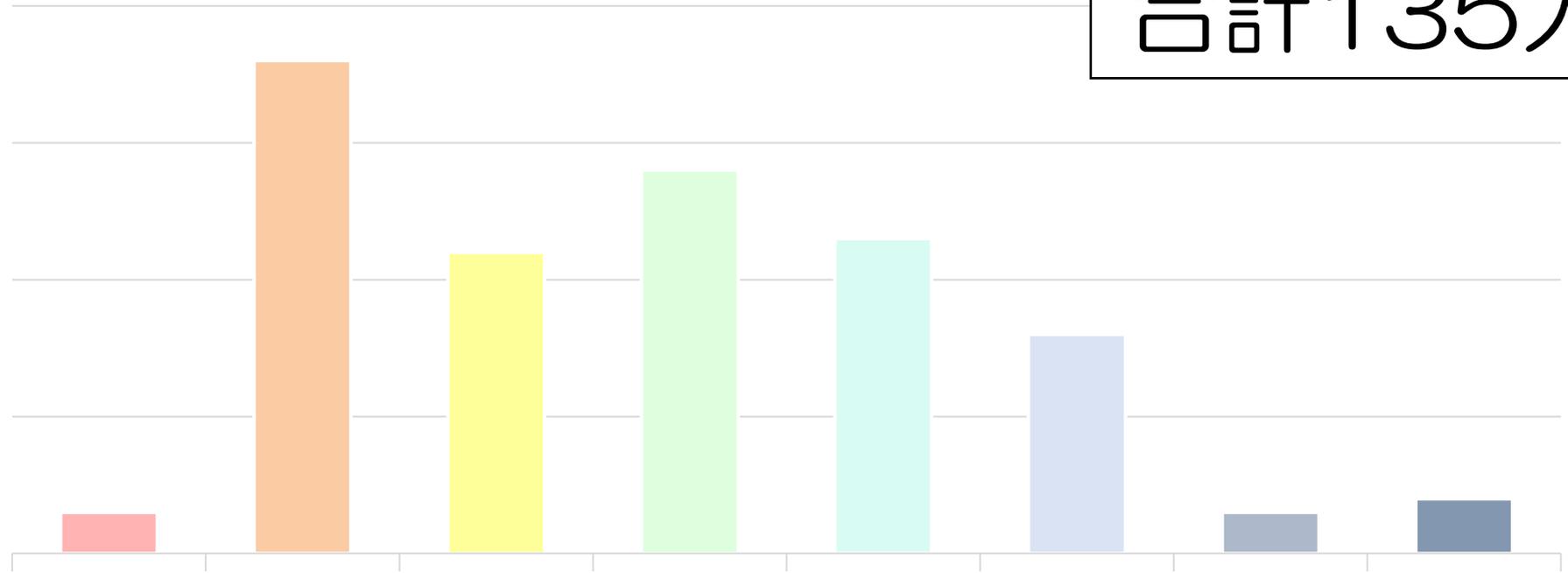
合計135人

30

20

10

0

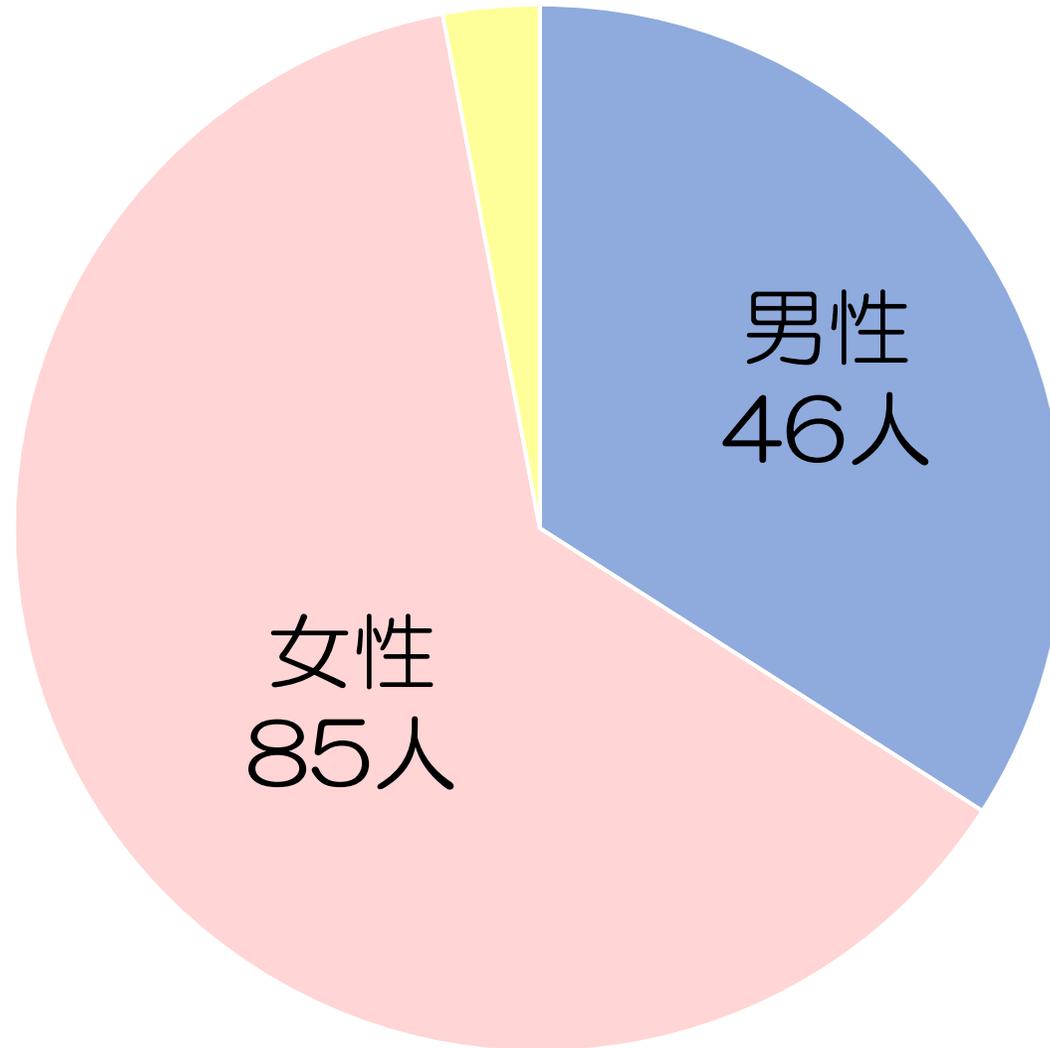


~9歳 10歳台 20歳台 30歳台 40歳台 50歳台 60歳台 70歳~

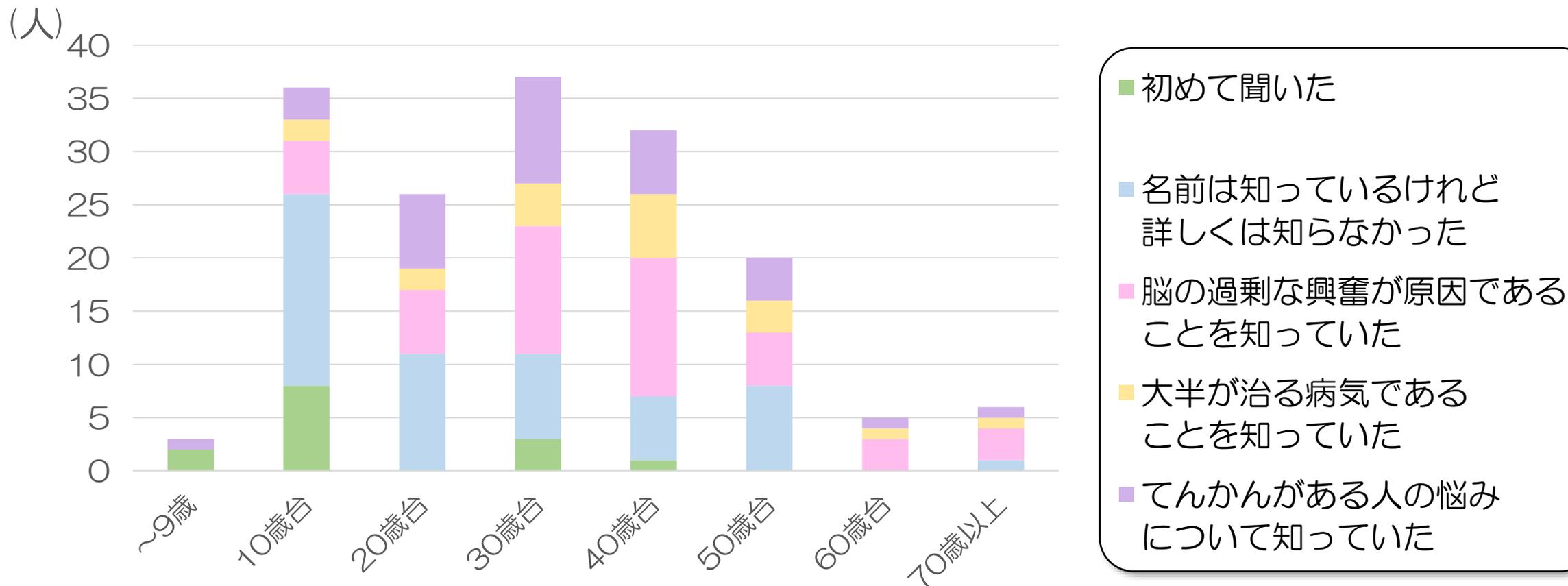
春休み中の日曜日に動物園前の公園で調査を行ったこと、
「プエルバス内の光る絵本展が見たい！」とアンケートに参加してくださった方が
多かったことが影響し、小中学生や未就学児の保護者世代が多くなっていました。

【結果】

《性別》

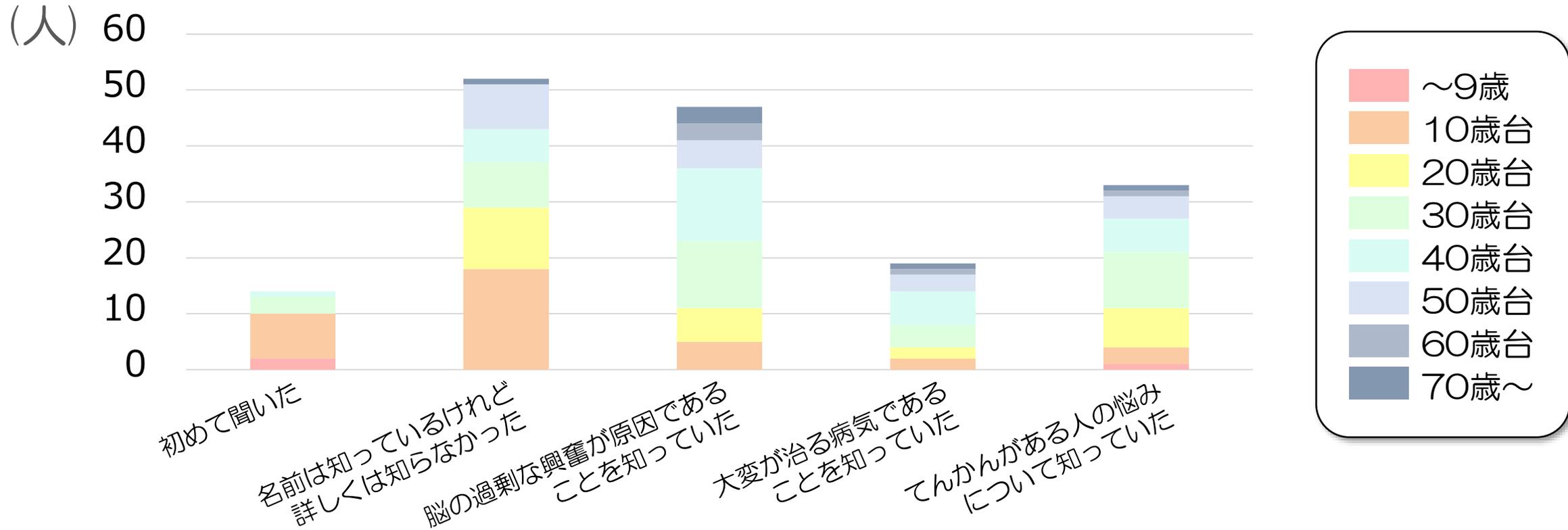


《第1問「てんかん」について知っていましたか？》



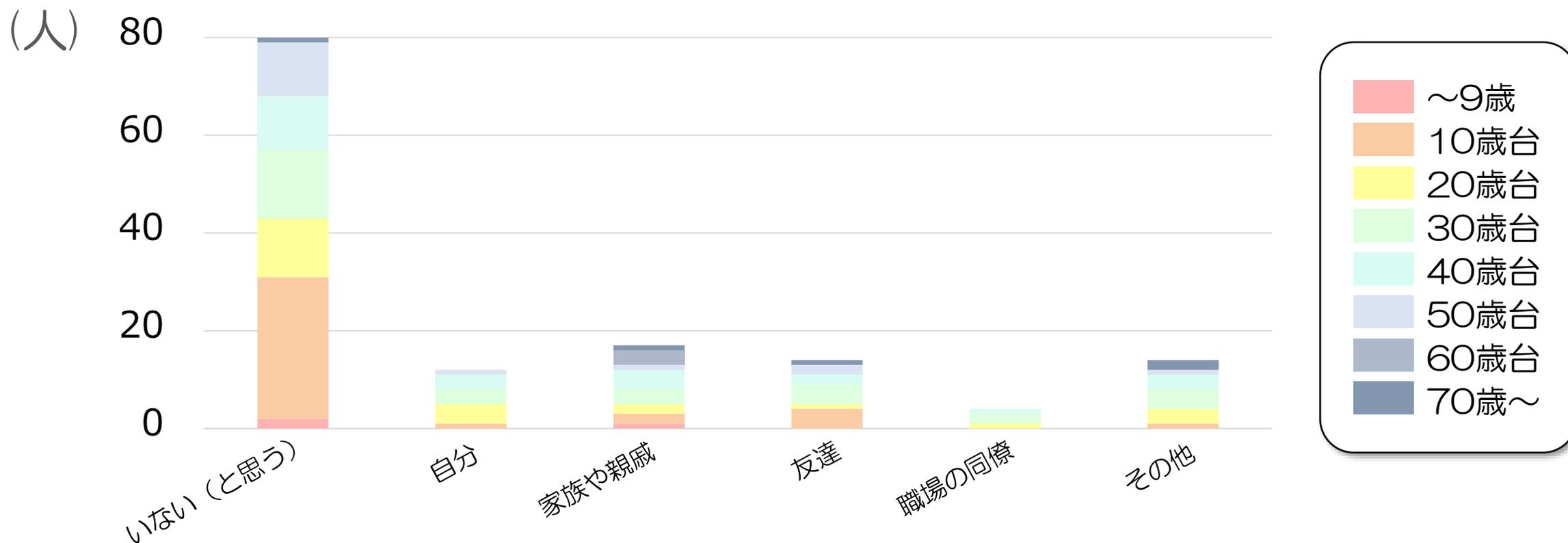
20歳未満では「初めて聞いた」または「名前は知っている」と答えた人が過半数でしたが、20歳以上では逆転していました。

《第1問 「てんかん」 について知っていましたか？》



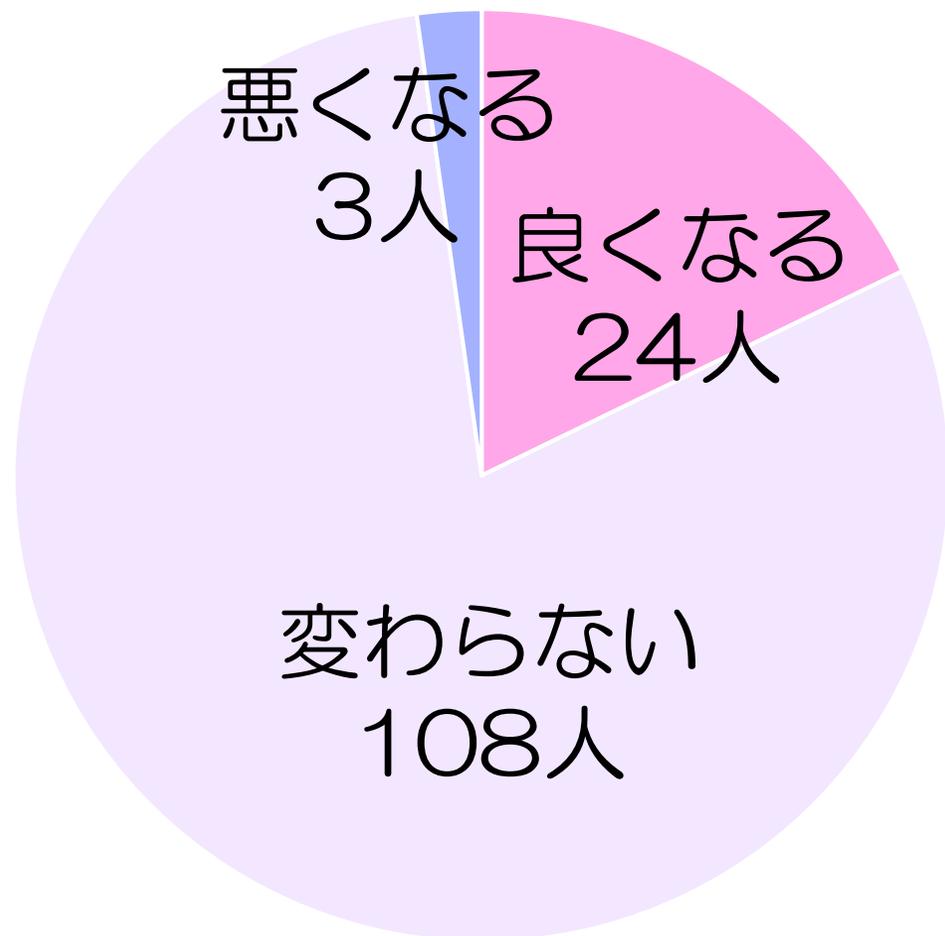
「名前は知っている」が51人(38%)と最多で、「初めて聞いた」は14人(10%)のみでした。「てんかん」という名前はよく知られているものの、正しい情報について、まだ十分に知られていないという現状が分かりました。

《第2問 身近にてんかんのある人はいいますか？》



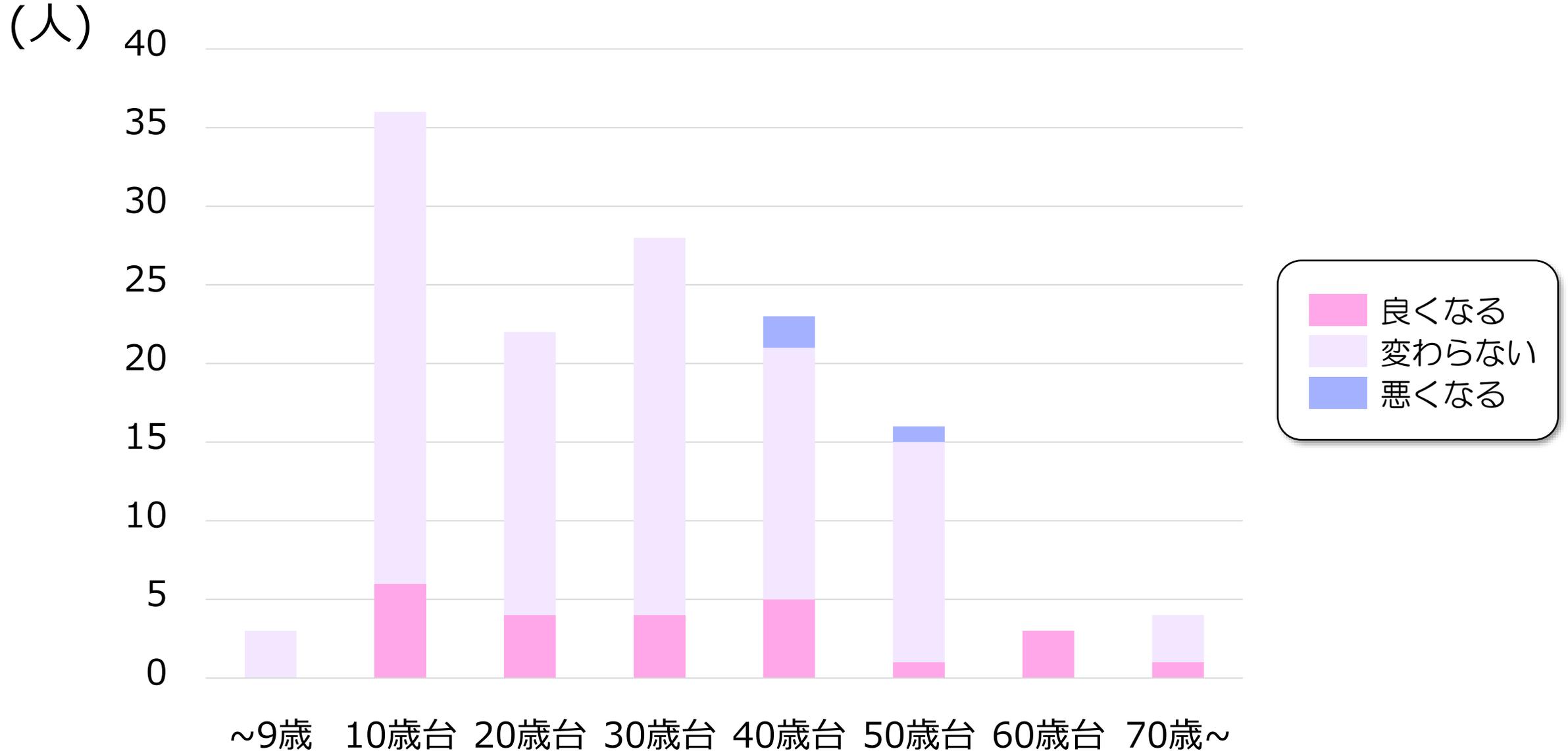
「いない(と思う)」と答えた人は80人(59%)でした。
「自分」と答えた人は12人(9%)と一般的な有病率(1%)より高値でした。
「友達」が14人であるのに対し、「職場の同僚」は4人のみと少数でした。
職場ではてんかんがあることを打ち明けにくいことを示しているのかもしれませんが。

《第3問 知り合いから「わたしてんかんなんだよ」と打ち明けられたら、その人に対する印象はどう変わるとおもいますか？》

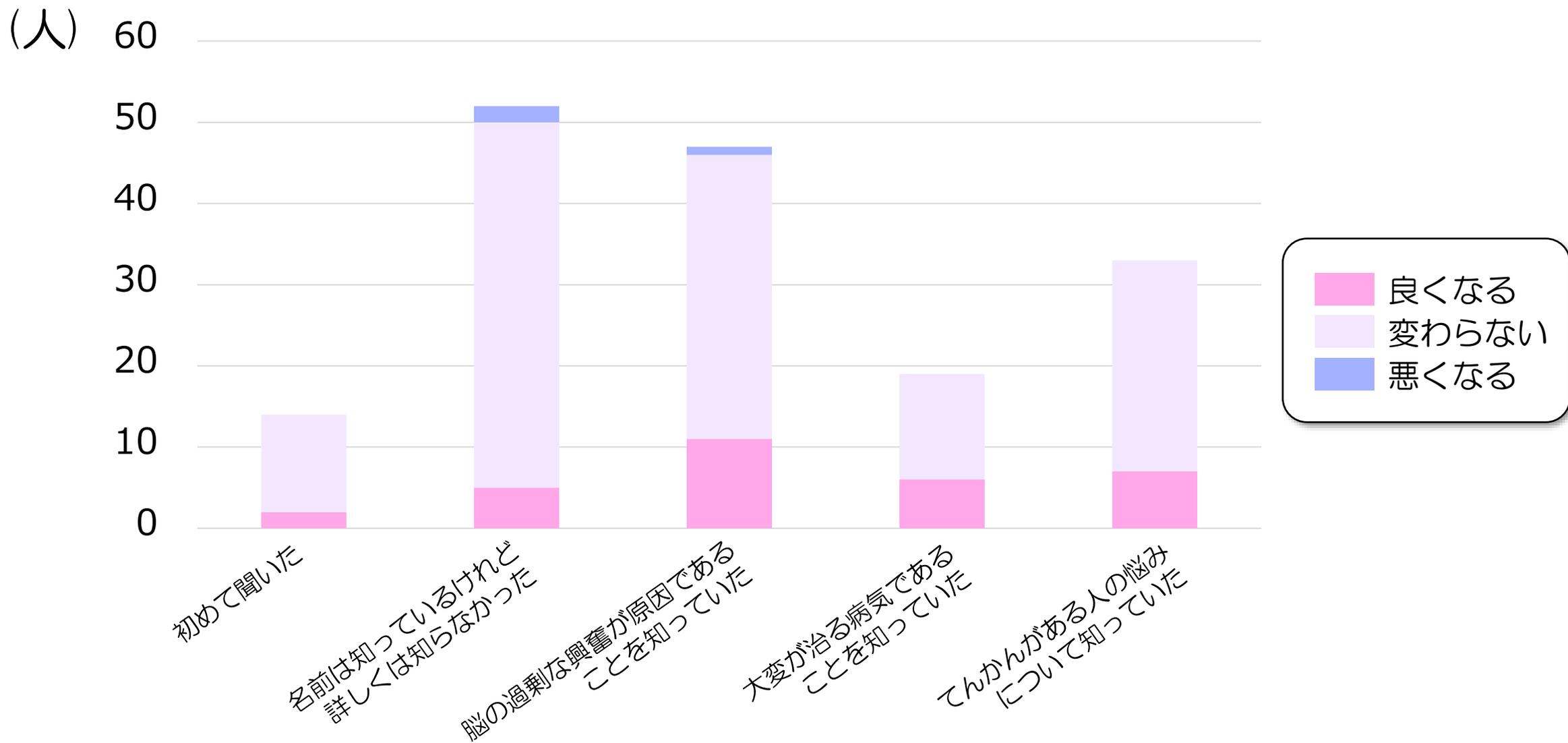


- 良くなる
(信頼してくれていると感じる、知っている病気で親近感がわく、など)
- 変わらない
(大切な人であれば決して変わることはない、など)
- 悪くなる
(なんとなく距離をとるかも、2人だけで行動するのが心配、など)

〈第3問の回答結果と年齢との関係〉

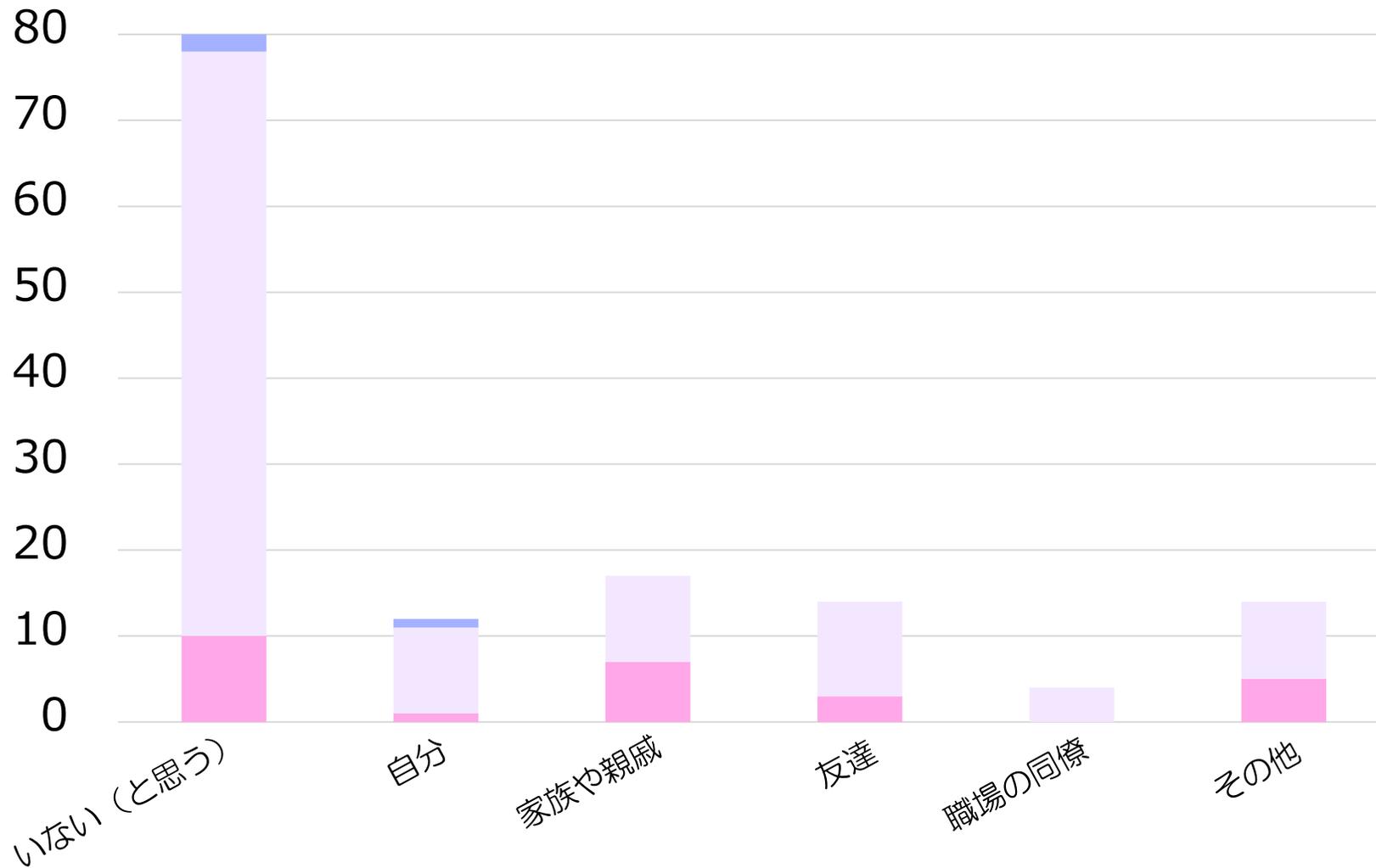


〈第3問の回答結果と第1問の回答結果との関連〉



〈第3問の回答結果と第2問の回答結果との関連〉

(人)



【まとめ】

- ほとんどの人が、知り合いからてんかんについて打ち明けられても、その人に対する印象は「変わらない」または「良くなる」と回答していました。
- てんかんという名前はよく知られるようになってきましたが、正しい情報について、まだ十分に知られていないことが分かりました。

アンケートにご協力くださった
すべての皆様に感謝いたします。

パープルデー大阪では、
今後もてんかんに関する正しい情報を発信していくとともに、
てんかんと共に生きる患者さん・ご家族に寄り添っていきます。